

公益財団法人 JKA 競輪補助事業による、2022 年度「ご利用者に安心・安全な入浴環境を提供するための特殊浴槽設置事業」に関する自己評価について

補助事業に係る自己評価（1 回目）を行いましたので、下記のとおり公表します。

日時：2022 年 10 月 14 日（金）

場所：特別養護老人ホーム千歳園

参加者：施設内評価担当者 3 名、地域代表者 1 名、利用者代表者 1 名

補助事業事務担当者より、事業内容と達成状況に関する報告を行い、評価基準に基づいて採点を行った。（最高点は 5 点）

1. 事業内容（実施計画・体制）・・・4 点

入札や購入業者との連絡・調整等も順調に進み、計画通り特殊浴槽を 6 月末に納入・設置することができた。特殊浴槽は 6 月 27 日より稼働している。

2. 達成目標（事業の実施結果）・・・4 点

2022 年 5 月 12 日に入札公告を行い、5 月 25 日の開札で落札業者が決定した。その後、購入業者へ発注を行い、6 月 26 日に機器の納入・設置が完了。6 月 27 日より毎日の入浴支援で活用している。

達成目標（事業の成果・波及）・・・3 点

施設内での新型コロナウイルス感染者発生に伴い、7 月下旬から 8 月中旬にかけて入浴中止を余儀なくされる時期があった。（この間は清拭対応とした）。8 月中旬から少人数の入浴を再開し、8/22 以降は通常の入浴対応で 1 日 11 人～13 人のご利用者が特殊浴槽を利用している。

3. 情報発信（事業の実施結果）・・・3 点

2022 年 7 月 20 日発行の施設広報誌に、公益財団法人 JKA による 2022 年度機械振興補助事業からの助成を受け特殊浴槽を導入した記事を掲載し、入居者のご家族や施設関係機関等へ郵送にて配布した。また、2022 年 9 月 12 日には法人ホームページ上の新着ニュースとして、公益財団法人 JKA による 2022 年度機械振興補助事業からの助成を受け特殊浴槽を導入し、補助事業が完了した旨の記事をアップした。

4. 情報発信（競輪・オートレース補助金による事業であること）・・・3 点

広報誌及び法人ホームページによる情報発信時には、常に、公益財団法人 JKA による機械振興補助事業であることを明示した。

5. 自己評価の体制・・・4 点

予定通り評価委員会を開催し、評価を行った。

6. 総合評価・・・4 点

計画どおり特殊浴槽を導入し、期待していたように入居するご利用者へ安全・快適な入浴環境を提供できるようになった。導入した特殊浴槽は入浴者と介助者との距離感が近く保てるため、介助者からご利用者への声掛けが行い易く、結果としてご利用者自身の安心感にも繋がっている様子である。また、人間工学に基づいた設計の特殊浴槽は介助者の身体的負担軽減にも役立ち、充実した機能も業務効率の向上に大きく貢献している。